

平成13年10月4日

各 位

東京都港区六本木七丁目15番14号
オリコン・グローバルエンタテインメント株式会社
代表取締役社長 小池 恒
上場取引所：大証 ナスダック・ジャパン市場
コード番号：4800
問い合わせ先：取締役管理本部長 古川 善健
電話番号 (03) 3405-5252
ホームページURL <http://www.oriconge.jp/>

株式会社レインボー・パートナーズとのデータベースに関する業務提携のお知らせ

オリコン・グローバルエンタテインメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 小池恒、以下オリコンGE）は、株式会社レインボー・パートナーズとの間でデータベースに関する業務提携を結び、今後同社が提供するCDDB（Compact Disc Data Base）を通じて、ネットワーク対応家電等の分野において共同で音楽データベースを提供していくことを決定いたしましたので発表いたします。

記

1. 株式会社レインボー・パートナーズおよびCDDB（Compact Disc Data Base）について

株式会社レインボー・パートナーズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役・シニア パートナー：ケビン・マヤソン）は、音楽エンタテインメント用の技術とインフラストラクチャー提供の会社です。

特に米国グレースノート社（カリフォルニア州）の日本総代理店として、同社が開発、運営、提供している楽曲タイトル・データベースであるCDDBの日本語化を行い、日本国内に本社を置く企業へのライセンスを行っています。

CDDBは、音楽CDに入っている楽曲の演奏時間と、アーティスト名、CDタイトル、収録楽曲リストを1対1で対応させており、CDDBに接続すれば、そのCDの演奏時間情報からその内容を自動的に判別し、楽曲情報を表示させることが可能になります。

通常音楽CD自体には、どんな楽曲が入っているかというタイトル情報を蓄積していないため、ユーザーは自分で曲データやタイトルを入力しなければいけませんでした。それが、CDDBを利用することにより、内蔵型であればCDをCDプレイヤー等に入れるだけで、ネットワーク対応型であれば自動的にCDDBサーバーに接続し、そのCDのタイトルを自動的に認識し、アーティスト名や曲名等の情報が表示されます。

既に日本でも一部のメーカーで、CDDB対応のパソコンやカーナビが商品化されています。

C D D Bの仕組み

①CDをプレイヤー等にセットする

トラック	演奏時間
1	3分30秒
2	4分
・	・
・	・
10	5分30秒

(CDに入っている固有情報)

②CDDDBに接続。
楽曲の演奏時間の組み合わせから、
CDの内容を自動的に識別

③そのCDの楽曲タイトル、アーティスト名、
関連情報等を配信、表示

トラック	楽曲タイトル
1	○○○○
2	△△△△
・	・
・	・

アーティストのライブ情報 ○月○日に

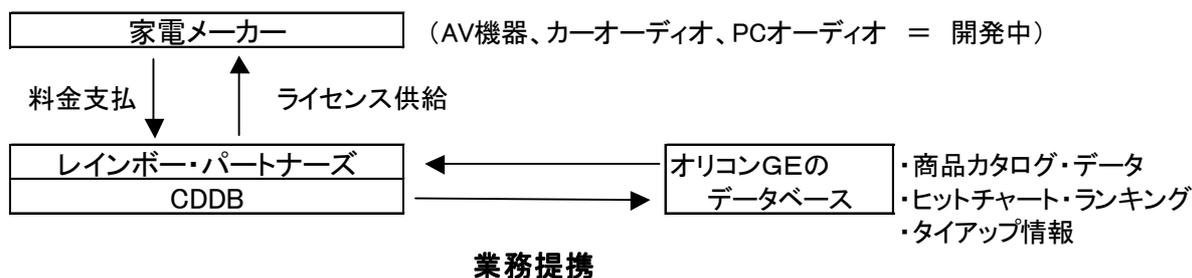
2. 業務提携の目的

CDDDB自体は米国グレースノート社により、英語で約85万タイトルを収録していますが、今回、当社が株式会社レインボー・パートナーズと提携することにより、CDDDBの日本語版に対して、J-POP等の日本で発売されているタイトルを網羅している当社データベースの情報が加わることから、その機能は更に充実し、より検索性が高まることとなります。

現在家電メーカーで来年以降発売の予定で開発が進められている、ハードディスク内臓のAV機器、カーオーディオやPCオーディオ等の分野、およびネットワーク対応家電の分野において、当社データベース情報が加わったCDDDBの搭載が計画されています。

当社のデータベースは、これまで主として電子商取引（Eコマース）におけるオンラインCDショップ等の事業者向けが中心でありましたが、この提携により当社データベースの販路が、来年以降、CDDDBを通じて家電端末へ搭載されることになり、幅広く当社のデータベースが利用されることとなります。

今回の提携のスキーム



更に、ネットワーク対応のCDDBの場合、副次的に、一般家庭でどのCDが何度再生されたかをネットを通じて集計できるため、実際の再生回数に基づく音楽ヒットチャートの作成が可能になるうえ、その演奏されたCDに関連する情報配信も可能になります。

以上